

減免規定一覧

資料 9

相模原市立市民・大学交流センターの減免規定については、相模原市立市民・大学交流センター条例（以下「条例」という。）及び相模原市立市民・大学交流センター条例施行規則（以下「施行規則」という。）で規定されています。

詳細については、条例、施行規則を添付してありますので、参照してください。

【相模原市立市民・大学交流センター条例（抜粋）】

（利用料金の減免）

第 1 1 条 前条第 1 項の規定にかかわらず、指定管理者は、規則で定めるところにより、利用料金を減額し、又は免除することができる。

【相模原市立市民・大学交流センター条例施行規則（抜粋）】

（利用料金の減免）

第 1 5 条 条例第 1 1 条の規定によるセンター設置施設（シェアードオフィス等を除く。）の利用料金の減免は、入場料その他これに類する料金を徴収しない場合であつて、次の各号に掲げるときに、当該各号に定める率により行う。

- （1）登録団体が大学等（条例第 5 条第 2 項第 1 号に規定する大学等をいう。以下同じ。）との連携により地域の課題の解決又は地域の活性化を図るための事業の実施のために利用するとき。 5 0 パーセント
- （2）シェアードオフィス 1、シェアードオフィス 2 又はシェアードオフィス 3 の利用者（大学等を除く。）が大学等との連携により地域の課題の解決又は地域の活性化を図るための事業の実施のために利用するとき。 5 0 パーセント
- （3）市が主催し、又は共催する市民と大学等との連携により地域の課題の解決又は地域の活性化を図るための活動を促進する事業の実施のために利用するとき。 5 0 パーセント
- （4）国又は県が主催する市民と大学等との連携により地域の課題の解決又は地域の活性化を図るための活動を促進する事業の実施のために利用するとき。 5 0 パーセント
- （5）指定管理者が条例第 2 5 条の規定により行う同条第 8 号の事業の実施のために利用するとき。 1 0 0 パーセント
- （6）指定管理者が特に必要があると認めた場合で市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て指定管理者が定める率

2 前項の規定により利用料金の減免を受けようとする利用者は、指定管理者が別に定める方法により、指定管理者に減免の申請をするものとする。